

週刊

# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子      中村たけとし      小林えみ子  
☎(752)0453      ☎(409)5475      ☎(482)5451

発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5  
TEL (483) 1151

## 子ども医療費助成、8月診療分から中学校修了まで拡充

3月定例議会で議会提出の、「中学校卒業まで医療費助成を拡充すべき」との修正案が全会一致で可決したことにより、今年の8月診療分から実現することになりました。尚、窓口負担は従前どおり300円です。

### 何故か小学校卒業までの市長提案？

15年前と比べ、年収は右肩下がりです。70万円も減っています。

子どものいのちと健康が、お金のあるなしで左右されてはならないという立場から日本共産党は一貫して子ども医療費の拡充を求めてきました。また、新日本婦人の会などからも、繰り返し議会陳情として行われてきました。

これらの運動が実を結び、千葉県内では半数以上の市で、中学校卒業までの助成制度が実現、一部地域では窓口負担もない完全無料化も実現しています。

しかし市長提案では、小学校卒業までの予算しかに盛り込まれていませんでした。

### 住民の立場で一貫して実現に奮闘した日本共産党

そのため、予算審査よりも先に行われた福祉常任委員会で日本共産党は、条例改正の審議のなかで、「小学校修了まで」を「中学校修了まで」に変更した修正案を提出しましたが、保守系会派（市民クラブ、未来、新風）、公明党、みんなの広場の反対により、否決されました。

ところが一転、予算審査特別委員会で市民クラブなどから提出された予算の修正案の4項目のなかに「子ども医療費助成制度について中学校修了まで」が盛り込まれていました。

これまで、市民からの同様の陳情にも、条例変更を求める日本共産党の提案にも反対していたのに、突如として何故、修正提案となったのか、納得できる説明がされていません。

しかも、保守系、公明党などは過去に、子ども医療費について市民負担を押しつけ、平成23年度予算で、自己負担200円を300円に増やした予算に賛成し、200円据え置き条例の修正案には反対しています。

新川ハコモノで市長が公約違反の政治不信を招き、保守系、公明党などの会派が、ハコモノ推進の借金増大路線に突き進むなかで、暮らし・福祉最優先で住民の立場で一貫して奮闘してきたのが日本共産党です。

今後も住民目線でみなさんと一緒により良いまちづくりをすすめてまいります。

